

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和04年09月13日

計画の名称	芦屋市における安全・安心に生活できるまちづくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和04年度（3年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	芦屋市												
計画の目標	防災機能の向上が必要とされる市街地等において、災害時に必要となる飲料水を確保するための耐震性貯水槽の整備及び地区防災計画の推進を行うことにより、災害に強い安全・安心で快適な都市整備を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	106	A	106	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和2年度当初		令和4年度末
1	本市は、南海トラフ地震防災対策推進地域に指定され、南海トラフの地震発生において、最大震度6弱で被害等が予測されている。本計画は、東日本大震災を教訓として、「安全・安心に生活できるまちづくりの推進」の観点から、南海トラフ地震等の大規模災害に対応するため、地域防災拠点に飲料水用耐震性貯水槽の整備及び地区防災計画の推進を行うことで、都市の防災機能の向上を図り、市民の生命と財産を守るべく防災・減災対策を推進していくことを目標とする。 災害時における市民への飲料水の確保を図る。 災害時において公的に飲料水が確保できている市民の割合＝（災害時において公的に飲料水を確保できている市民数）／（全市民）	93%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	芦屋市	直接	芦屋市	—	—	都市防災総合推進事業 地区公共施設等整備（芦 屋市北部地区）	耐震性貯水槽整備 N=1箇所	芦屋市	■	■				102		—
	A13-002	都市防災	一般	芦屋市	直接	芦屋市	—	—	都市防災総合推進事業 住民等のまちづくり活動 支援（芦屋市全域地区）	地区防災計画の推進	芦屋市	■	■	■			4		—
											小計						106		
											合計						106		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02	R03			
配分額 (a)	3	49			
計画別流用増△減額 (b)	0	△8			
交付額 (c=a+b)	3	41			
前年度からの繰越額 (d)	0	2			
支払済額 (e)	1	43			
翌年度繰越額 (f)	2	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					